

119 祈る時には

ルカによる福音書 11 : 1~13、マタイによる福音書 6 : 9~15、7 : 7~11

01 イエスはある所で祈っておられた。

祈りが終わると、弟子の一人がイエスに、「**主よ、(バプテスマの) ヨハネが弟子たちに教えたように、わたしたちにも祈りを教えてください**」と言った。

洗礼者ヨハネ。イエスの公生涯開始直前に現れ、人々に説教し、罪の悔い改めを説き、洗礼を授けた。イエスもヨルダン川でヨハネから洗礼を受けた。後、ユダヤ王ヘロデを非難して処刑された。
→参照：ファイル No. 017 バプテスマのヨハネの登場

02 そこで、イエスは言われた。

「**祈るときには、こう言いなさい。**

『(天におられるわたしたちの) **父よ** (→アッバ、父よ：親しみを込めた父を意味するアラム語の「アッバ」(お父ちゃん) +ギリシア語の「父よ」=マルコ 14 : 36、ローマ 8 : 15、ガラテヤ 4 : 6)、

①**御名が崇められます** (→聖書協会共同訳、回復訳：御名が聖とされます) **ように**。→人々の間で神様が神聖なお方、絶対的なお方として、尊び、敬われ、崇拜されますように。

②**御国が来ますように**。→やがてメシアが再臨され、地上にメシア的王国が成就しますように。

③03 **わたしたちに必要な** (今日の) **糧** (→①肉の糧、②霊的な糧=our daily bread : ギリシア語で「アルトス」→回復訳：**パン**→5 節) **を毎日与えてください**。

④04 **わたしたちの罪** (→our sins) **を赦してください**、**／わたしたちも自分に負い目のある人を／皆赦しますから**。

⑤**わたしたちを誘惑** (→試み) **に遭わせない** (→文字通りには「もたらさない」) **でください**。([幾つかの写本は次の言葉が記される]わたしたちを悪しき者[あるいは、悪]から救い出してください。)]

→神に反抗し、神の律法に背くことが罪である。赦しは罪を取り除く。旧約聖書(ユダヤ教聖書)によると、神の命令に従わない人々が神に立ち帰り、罪深い行為を止める(悔い改める)なら赦される。ユダヤ人の教師は、神のみが赦すことができると教えた。

05 また、弟子たちに言われた。

「**あなたがたのうちのだれかに友達がいる、真夜中にその人のところに行き、次のように言ったとしよう**。

『**友よ、**パン** (の塊) を三つ (→three loaves of bread) 貸してください**。06 **旅行中の友達がわたしのところに立ち寄ったが、何も出すものがないのです**。』

→loaves : loaf (四角・丸・長細い形などに焼いた完全なもの；これを切ったものは slice) の複数形

.....当時、普通(庶民)の家では、食べ物(パン)はその日の内に消費していた.....

.....ユダヤ文化は、「おもてなし」が極めて重要であった.....

07 **すると、その人は家の中から答えるにちがいない**。

『**面倒をかけないでください**。もう戸は閉めたし、子供たちはわたしのそばで寝ています。**起きてあなたに何かをあげるわけにはいきません**。』

08 **しかし、言うておく**。その人は、友達だからということでは起きて何か与えるようなことはなくても、**しつように** (→聖書協会共同訳：執拗に) **頼めば、起きて来て必要なものは何でも与えるであろう**。

09 **そこで、わたしは言うておく**。

求め(続け) なさい。そうすれば、**与えられる**。**探し(続け) なさい**。そうすれば、**見つかる**。**門をたたき(続け) なさい**。そうすれば、**開かれる**。

10 **だれでも、求め(続け) る者は受け、探す者は見つけ、門をたたく者には開かれる**。

→人間でもこのようにしつこく求め続ければ必要に応じてくれるものです。ましてや、愛の神様は当然に私たちの願いを聞き入れ、それに応えてくださる(神は常に良いものをくださる)のです(13節)。

11 **あなたがたの中に、魚を欲しがる子供に、魚の代わりに（似ている）蛇を与える父親がいるだろうか。**
→幾つかの写本は、「パンを求めるのに石を渡すだろうか？」などとなっている。

12 **また、卵を欲しがるのに、（似ている）さそりを与える父親がいるだろうか。**

13 **このように、あなたがたは悪い者でありながらも、自分の子供には良い物を与えることを知っている。まして天の父は求める者に聖霊を与えてくださる。」**

→（リビング・バイブル）罪深い人間でさえ、子どもには良い物を与えたいと思うのが人情です。そうだとしたら天の父が、求める者に聖霊を下さらないわけはありません。

【一言】ある有名なクリスチャン企業の経営基本方針 綱領

わが社は、企業経営を通じて社会の進展と文化の向上に寄与することを使命とし、個人の尊厳と自由平等の原理に基づき、いのちの道の教えの言葉に従い、困難に屈することのない勇気と忍耐とによって、神のみこころにかなう永続する事業の実現を期すこと。

I ASKED GOD
— THE ANSWER TO ALL MY PRAYERS —
叶えられた祈り



I asked God for strength, that I might achieve, I was made weak,
that I might learn humbly to obey.
大きなことを成し遂げるために 強さを与えてほしいと、神に求めたのに
私は弱さを与えられた 神に従う謙虚を学ぶようにと

I asked for health, that I might do greater things, I was given infirmity,
that I might do better things.
より偉大なことが出来るように 健康を求めたのに
私は病気を与えられた もっと善いことができるようにと

I asked for riches, that I might be happy, I was given poverty,
that I might be wise.
幸せになれるように 富を求めたのに
私は貧困を与えられた 賢明になれるようにと

I asked for power, that I might have the praise of men, I was given
weakness,
that I might feel the need of God.
世の中の賞賛を得ようとして 権力を求めたのに
私は弱さを与えられた 神の手助けを望むようにと

I asked for all things, that I might enjoy life, I was given life,
that I might enjoy all things.
人生を楽しめるように あらゆるものを求めたのに
私は命を与えられた あらゆることを喜べるようにと

I got nothing I asked for, but everything I had hoped for.
求めたものはひとつとして与えられなかったが
私の願いはすべて聞き届けられた

Almost despite myself, my unspoken prayers were answered.
神の意に添わぬものばかりを望んだにもかかわらず
心の中の言い表わせない祈りはすべて叶えられた

I am among men most richly blessed.
私はあらゆる人の中で
もっとも豊かに祝福(恵み)を受けたのだ

Author Unknown
作者不明



【参考】主の祈り

天にまします 我らの父よ、
願わくは御名をあげさせたまえ。
御国を来たせたまえ。
御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を 今日も与えたまえ。
我らに負い目ある者を 我らが赦すごとく、我らの負い目をも赦したまえ。
我らを試みにあわせず、悪より救い出したまえ。
国と力と榮えとは 限りなく汝のものなればなり。 アーメン

(マタイ 6:9~13 明治元訳聖書より)

※イエス様が求められた許しは、神様のような犠牲愛の許しなので、「赦し」と訳しています。
※最後の「限りなく汝のもの」は「限りなく神様のもの」と私たちは祈っています。

マタイによる福音書 6:9~13 (新共同訳) () 内は聖書協会共同訳
だから、こう祈りなさい。『天におられるわたしたちの父よ、／御名が崇められ (聖とされ) ますように。
御国が来ますように。御心が行われますように、／天におけるように地の上にも。わたしたちに必要な
(日ごとの) 糧を今日与えてください。わたしたちの負い目を赦してください (お赦しください)、／わ
たしたちも自分に負い目のある人を／赦しましたように。わたしたちを誘惑 (試み) に遭わせず、／悪い
者 (悪) から救ってください。』

▶馬太傳福音書(明治元訳) 第六章 (明治 37 年)

され なんぢら いの てん まし われら ちち ねがは みな あがめ たま
9 然ば爾曹かく祈るべし天に在ます我儕の父よ願くは爾名を尊崇させ給へ
みくに きた たま みこころ てん なる ち なさ たま
10 爾國を臨らせ給へ爾旨の天に成ごとく地にも成せ給へ
われら にちよう かつ け ふ あたへ
11 我儕の日用の糧を今日も與たまへ
われら おひめ もの われら ごと われら おひめ ゆる たま
12 我儕に負債ある者を我儕がゆるす如く我儕の負債をも免し給へ(※2)
われら こころみ あは あく すくいだ たま くに ちから さかえ かぎ なんぢ もの
13 我儕を試探に遇せず悪より拯出し給へ國と權と榮は窮りなく爾の有なればなりアメン
われら つみ をか もの わが ごと われら つみ ゆるし
※2 明治14(1881)年版ではこの節全体が「我儕に罪を犯す者を我ゆるす如く我儕の罪をも免たまへ」。

▶馬太傳福音書(明治元訳) 第六章 (大正 4 年)

され なんぢら いの てん まし われら ちち ねがは みな あがめ たま
9 然ば爾曹かく祈るべし天に在ます我儕の父よ願くは爾名を尊崇させ給へ
みくに きた たま みこころ てん なる ち なさ たま
10 爾國を臨らせ給へ爾旨の天に成ごとく地にも成せ給へ
われら にちよう かつ け ふ あたへ
11 我儕の日用の糧を今日も與たまへ
われら おひめ ごと ゆるし
12 我儕に負債ある者を我儕がゆるす如く我儕の負債をも免たまえ
われら こころみ あは あく すくいだ くに ちから さかえ かぎり なんぢ もの
13 我儕を試探に遇せず悪より拯出し給へ國と權と榮は窮りなく爾の有なればなりアメン

【参考】各場面、各場所におけるイエスの祈り

< 1 > 主の晩餐において

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数: 4 / 聖句等の総数 33250]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳)
S マタイによる福音書	26:26 一同が食事をしているとき、イエスはパンを取り、賛美の祈りを唱えて、それを裂き、弟子たちに与えながら言われた。「取って食べなさい。これはわたしの体である。」	
S マルコによる福音書	14:22 一同が食事をしているとき、イエスはパンを取り、賛美の祈りを唱えて、それを裂き、弟子たちに与えて言われた。「取りなさい。これはわたしの体である。」	
S ルカによる福音書	22:17 そして、イエスは杯を取り上げ、感謝の祈りを唱えてから言われた。「これを取り、互いに回して飲みなさい。」	
S ルカによる福音書	22:19 それから、イエスはパンを取り、感謝の祈りを唱えて、それを裂き、使徒たちに与えて言われた。「これは、あなたがたのために与えられるわたしの体である。わたしの記念としてこのように行いなさい。」	

< 2 > ゲツセマネ(オリーブ山)において

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数: 3 / 聖句等の総数 33250]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳)
S マタイによる福音書	26:36 それから、イエスは弟子たちと一緒にゲツセマネという所に来て、「わたしが向こうへ行って祈っている間、ここに座っていなさい」と言われた。	
S マルコによる福音書	14:32 一同がゲツセマネという所に来ると、イエスは弟子たちに、「わたしが祈っている間、ここに座っていなさい」と言われた。	
S ルカによる福音書	22:44 イエスは苦しみもだえ、いよいよ切に祈られた。汗が血の滴るように地面に落ちた。]	

< 3 > 五千人に食べ物を与える時に

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数: 3 / 聖句等の総数 33250]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳)
S マルコによる福音書	6:41 イエスは五つのパンと二匹の魚を取り、天を仰いで賛美の祈りを唱え、パンを裂いて、弟子たちに渡しては配らせ、二匹の魚も皆に分配された。	
S ルカによる福音書	9:16 すると、イエスは五つのパンと二匹の魚を取り、天を仰いで、それらのために賛美の祈りを唱え、裂いて弟子たちに渡しては群衆に配らせた。	
S ヨハネによる福音書	6:11 さて、イエスはパンを取り、感謝の祈りを唱えてから、座っている人々に分け与えられた。また、魚も同じようにして、欲しいだけ分け与えられた。	

< 4 > 四千人に食べ物を与える時に

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数: 2 / 聖句等の総数 33250]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳)
S マタイによる福音書	15:36 七つのパンと魚を取り、感謝の祈りを唱えてこれを裂き、弟子たちにお渡しになった。弟子たちは群衆に配った。	
S マルコによる福音書	8:6 そこで、イエスは地面に座るように群衆に命じ、七つのパンを取り、感謝の祈りを唱えてこれを裂き、人々に配るようにと弟子たちにお渡しになった。弟子たちは群衆に配った。	

< 5 > 各場面、各場所において

		聖書Navi Active 393128091 (新共同訳)
	タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数 : 9 / 聖句等の総数 33250]
S	マルコによる福音書	1:35 朝早くまだ暗いうちに、イエスは起きて、人里離れた所へ出て行き、そこで祈っておられた。
S	ルカによる福音書	3:21 民衆が皆洗礼を受け、イエスも洗礼を受けて祈っておられると、天が開け、
S	ルカによる福音書	5:16 だが、イエスは人里離れた所に退いて祈っておられた。
S	ルカによる福音書	6:12 そのころ、イエスは祈るために山に行き、神に祈って夜を明かされた。
S	ルカによる福音書	9:18 イエスがひとりで祈っておられたとき、弟子たちは共にいた。そこでイエスは、「群衆は、わたしのことを何者だと言っているか」とお尋ねになった。
S	ルカによる福音書	9:28 この話をしてから八日ほどたったとき、イエスは、ペトロ、ヨハネ、およびヤコブを連れて、祈るために山に登られた。
S	ルカによる福音書	11:1 イエスはある所で祈っておられた。祈りが終わると、弟子の一人がイエスに、「主よ、ヨハネが弟子たちに教えたように、わたしたちにも祈りを教えてください」と言った。
S	ルカによる福音書	22:32 しかし、わたしはあなたのために、信仰が無くならないように祈った。だから、あなたは立ち直ったら、兄弟たちを力づけてやりなさい。」
S	ルカによる福音書	24:30 一緒に食事の席に着いたとき、イエスはパンを取り、賛美の祈りを唱え、パンを裂いてお渡しになった。

< 6 > 十字架の時

		聖書Navi Active 393128091 (新共同訳)
	タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数 : 3 / 聖句等の総数 33250]
S	ルカによる福音書	23:46 イエスは大声で叫ばれた。「父よ、わたしの霊を御手にゆだねます。」こう言って息を引き取られた。
S	ヨハネによる福音書	◆イエスの祈り
S	ヨハネによる福音書	17:1 イエスはこれらのことを話してから、天を仰いで言われた。「父よ、時が来ました。あなたの子があなたの栄光を現すようになるために、子に栄光を与えてください。